

景況感は製造業を中心に引き続き悪化

目 次

調査要領		1
1. 概 況	-----	2
2. 業 況 判 断	製造業は引き続き悪化	3
3. 売 上	製造業、非製造業とも悪化	3
4. 受 注	製造業は悪化、建設業は改善	4
5. 経 常 利 益	非製造業は改善	4
6. 在 庫	商品在庫、製品在庫とも過剰感が上昇	4
7. 販売価格・仕入価格	販売価格、仕入価格：製造業、非製造業とも低下	5
8. 資金繰・借入金残高	借入金：非製造業は増加	5
9. 雇 用	製造業、非製造業とも過剰感が上昇	6
10. 設 備 投 資	製造業、非製造業とも減少	6
11. 経営上の問題点	「販売価格の低下」・「過当競争」が増加	7

調査要領

- 調査目的** 鳥取県内の企業動向を調査し、県内景気の現状及び先行きを把握するため。
- 調査対象** 県内企業 208 社、回答企業 98 社、回答率 47.1%。
- 調査方法** 各支店を通じるか、または郵送による記名式回答。
- 調査対象期間** 平成 21 年 1 ~ 3 月実績及び平成 21 年 4 ~ 6 月予想。
- 調査時点** 平成 21 年 4 月中旬 ~ 下旬。

業種別回答企業数

		回答企業数	構成比	うち中小企業	構成比
製 造 業	食 料 品	9	9.2	9	100.0
	織 維 ・ 縫 製	3	3.1	3	100.0
	木 材 ・ 木 製 品	3	3.1	3	100.0
	紙 ・ 紙 加 工 品	5	5.1	5	100.0
	窯 業 ・ 土 石	4	4.1	4	100.0
	金 属 ・ 機 械	10	10.2	9	90.0
	電 気 機 械	14	14.3	13	92.9
	印 刷 ・ そ の 他	6	6.1	6	100.0
計		54	55.1	52	96.3
非 製 造 業	建 設 業	10	10.2	10	100.0
	卸 売 業	18	18.4	16	88.9
	小 売 業	8	8.2	5	62.5
	運 輸 業	4	4.1	4	100.0
	旅 館 ・ ホ テ ル	4	4.1	4	100.0
計		44	44.9	39	88.6
全 部 門 合 計		98	100.0	91	92.9

注：中小企業の範囲

- 製造業・建設業・運輸業... 資本金3億円以下または従業員300人以下の企業
- 卸 売 業..... 資本金1億円以下または従業員100人以下の企業
- 小 売 業..... 資本金5千万円以下または従業員50人以下の企業
- サ ー ビ ス 業..... 資本金5千万円以下または従業員100人以下の企業

BSIとは

ビジネス・サーベイ・インデックスは業況や売上など項目ごとに、企業経営者の「好転」、「不変」、「悪化」の判断を集計し指標化したもので、時系列的に景気の動きを把握するもの。BSIがプラスならば全体として「良い・上昇・好転」とみなされ、逆にマイナスは「悪い・低下・悪化」と判断できる。

1 概況.....県内景況感は製造業を中心に引き続き悪化

鳥取県企業動向調査によると、平成21年1～3月の「自社業況の総合判断」は、非製造業が20年10～12月と同水準となったが、製造業で金属・機械や電気機械などが悪化したことなどから引き続き悪化幅が拡大し、全産業のBSIは25.5と前期比(21.5)4.0ポイント悪化、景況感は一段と悪化した。また、前回調査の1～3月予想(29.0)からは3.5ポイント改善している。

先行きの景況感は、21年4～6月は製造業、非製造業とも悪化幅が拡大し、全産業でも悪化幅が拡大する予想(30.5)である。特に製造業では、世界的な景気後退の影響を受け、電気機械が50.0と、全ての企業が悪化する予想となるなど、1～3月から3.0ポイント悪化幅が更に拡大し、32.0となる予想となっており、底入れ感が窺えない状況にある。

1 業種別の景況

製造業の景況感は、5四半期連続で「悪化」となった。前期比でも7.5ポイント悪化幅が拡大した。(21.5 29.0)

非製造業の景況感は、前期と同水準であったが、48四半期連続でマイナスとなった。(21.5 21.5)

2 売上高の景況

売上高のBSIは、製造業で減少幅が拡大し、非製造業も一段と減少幅が拡大したことから、全産業でも減少幅が大幅に拡大した。(22.0 30.5)

3 受注高の景況

受注高のBSIは、建設業は減少幅が縮小したが、製造業で引き続き悪化し、全産業でも3四半期連続で「減少」となった。(23.0 26.5)

4 経常利益の景況

経常利益のBSIは、製造業、非製造業ともに減少幅が縮小し、全産業でも減少幅が縮小した。(23.5 19.5)

5 販売価格、仕入価格の景況

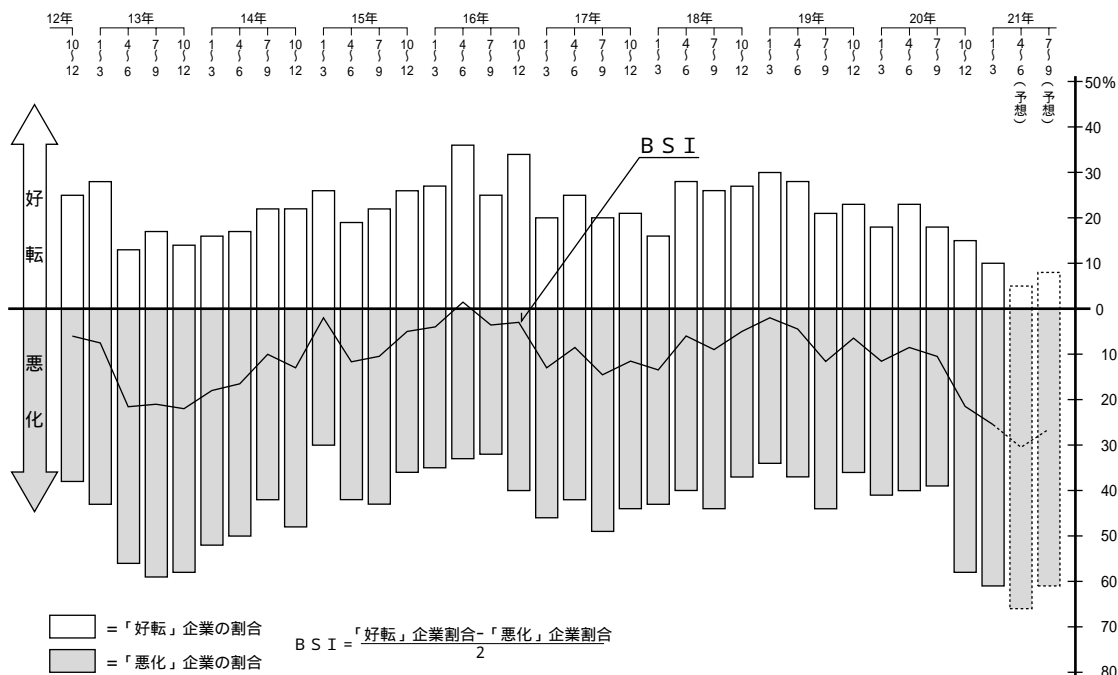
販売価格のBSIは、製造業、非製造業ともに減少幅が拡大したことから、全産業でも2四半期連続で減少となった。(4.5 13.0)

仕入価格のBSIは、原油価格の低下や円高の影響もあり、製造業は上昇幅が縮小し、非製造業では低下に転じたことから、全産業でも25四半期ぶりに低下に転じた。(+13.5 3.0)

6 経営上の問題点

経営上の問題点(大きいものから2項目の選択)についての上位項目(全産業)は、「売上・受注の減少」を選択する企業が全体の70%、「先行き見通し難」が41%、「販売価格の低下」と「過当競争」がともに22%となった。「販売価格の低下」が前回調査より7ポイント、「過当競争」が同4ポイント上昇した。

図 - 1 自社業況の総合判断の推移



2 業況判断.....製造業は引き続き悪化

自社の業況が前年同期に比べて好転しているか、悪化しているかについて経営者の判断を示す「自社業況の総合判断」のBSI(「好転の割合 - 悪化の割合」÷2)は、21年1~3月は 25.5で、10~12月の21.5より4.0ポイント悪化したが、前回(21年1月)調査の先行き予想の 29.0よりは3.5ポイント改善した。

今後の予想のBSIは、4~6月は 30.5と更に悪化するが、7~9月は 26.5と改善する予想である。

製造業の業況判断のBSIは、20年10~12月の21.5から1~3月は、食料品や金属・機械などが悪化し、

29.0と7.5ポイント悪化し、5四半期連続で「悪化」となった。先行き4~6月は、32.0と引き続き悪化幅が拡大し、7~9月も 34.0となり、ITバブル崩壊後の平成13年10~12月の 32.5を下回り、過去最低の水準となる予想となっている。

非製造業のBSIは、21年1~3月は 21.5と10~12月と同水準となった。先行き4~6月は、建設業が大幅に悪化することなどから、28.5と悪化幅が拡大する予想である。7~9月は全ての業種で悪化幅が縮小することから 17.0と悪化幅が縮小する予想となっている。

図 - 2 業況総合判断 (製造業)

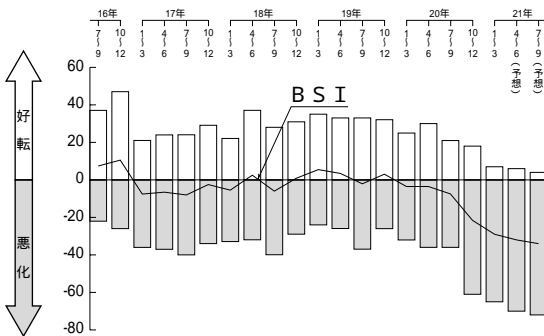
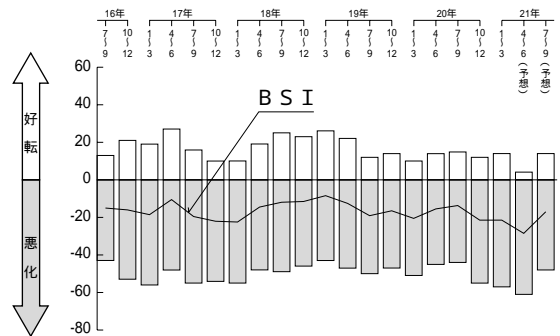


図 - 3 業況総合判断 (非製造業)



3 売上.....製造業、非製造業とも悪化

製造業、非製造業とも減少幅が拡大した。

製造業は木材・木製品で増加幅が拡大したが、金属・機械と電気機械、繊維・縫製は減少幅が拡大したことなどから、21年1~3月のBSIは、10~12月の24.0から 29.5と減少幅が拡大した。4~6月は電気機械や窯業・土石などで減少幅が拡大することから、34.0と減少幅が更に拡大する予想となっている。

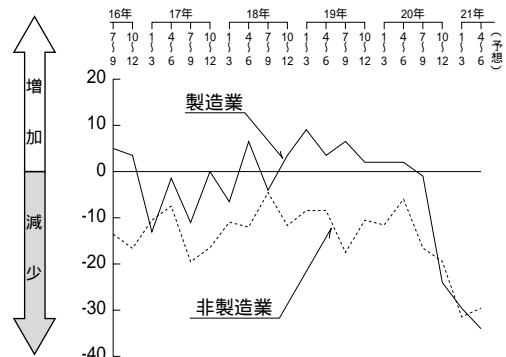
非製造業は建設業や小売業などで減少幅が拡大したことなどから、21年1~3月のBSIは、10~12月の19.5から 31.0と減少幅が大幅に拡大した。4~6月は卸売業で減少幅が拡大するが、旅館・ホテルでは縮小することから、30.5と僅かながら減少幅が縮小する予想である。

なお、売上高の回答の集計は、全産業(回答のあった41社の加重平均)では、21年1~3月の実績は製造業、非製造業ともに減少したことから前年同期比23.1%だった。4~6月の予想は、製造業・非製造業ともに引き続き減少することから、同 18.6%減少する予想となっている。

産業別にみると、製造業(25社)は1~3月の実績は、金属・機械や電気機械などが大幅に減少したことから、同29.9%減少した。4~6月の予想は、金属・機械や電

気機械などが引き続き減少することから同 26.5%の予想である。非製造業(16社)は、1~3月の実績は建設業や卸売業などが大幅に減少したことから同12.7%となった。4~6月の予想も卸売業や旅館・ホテルなどが減少することから同 6.2%減少する予想となっている。

図 - 4 売上高のBSI



4 受注.....製造業は悪化、建設業は改善

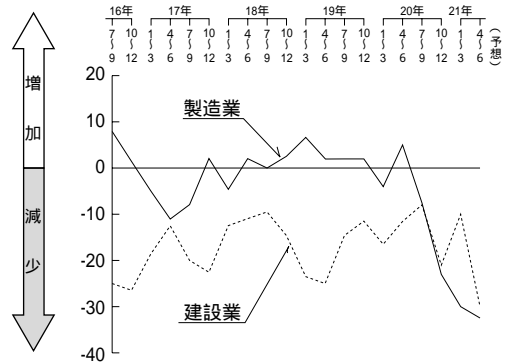
製造業は減少幅が拡大したが、建設業は減少幅が縮小した。

製造業は木材・木製品で増加幅が拡大したが、食料品が減少に転じ、金属・機械や電気機械、窯業・土石で減少幅が拡大したことなどから、21年1～3月の受注高BSIは 30.0と10～12月の 23.0から7.0ポイント悪化した。4～6月は、木材・木製品が減少に転じ、電気機械や繊維・縫製などで減少幅が拡大することからBSIは 32.5と引き続き悪化する予想である。

建設業の受注高BSIは、県の補正予算の執行等の影響もあり、20年10～12月の 21.0から1～3月は10.0と減少幅が縮小した。

4～6月は 30.0と20.0ポイント減少幅が拡大する予想となっている。

図 - 5 受注額のBSI



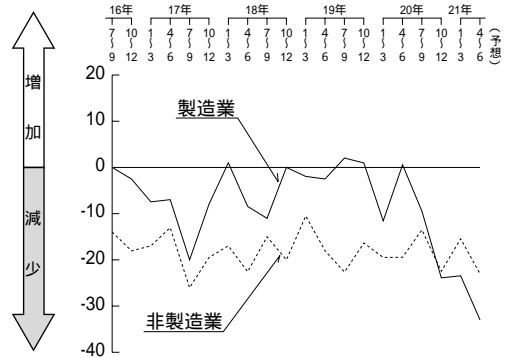
5 経常利益.....非製造業は改善

製造業はほぼ同水準となり、非製造業は減少幅が縮小した。

製造業は、金属・機械や電気機械などで減少幅が拡大したが、食料品と窯業・土石、印刷・その他で減少幅が縮小したことから、BSIは20年10～12月の 24.0から1～3月は 23.5とほぼ同水準となった。4～6月は窯業・土石や食料品などが悪化することから 33.0と減少幅が拡大する予想である。

非製造業は、建設業で減少幅が拡大したが、小売業や卸売業などで減少幅が縮小したことから、21年1～3月のBSIは 15.5と10～12月の 22.5から7.0ポイント改善した。4～6月は小売業や建設業、卸売業で減少幅が拡大することから、 23.0と減少幅が拡大する予想となっている。

図 - 6 経常利益のBSI



6 在庫.....製品在庫、商品在庫とも過剰感が上昇

製品在庫、商品在庫とも過剰感が上昇した。

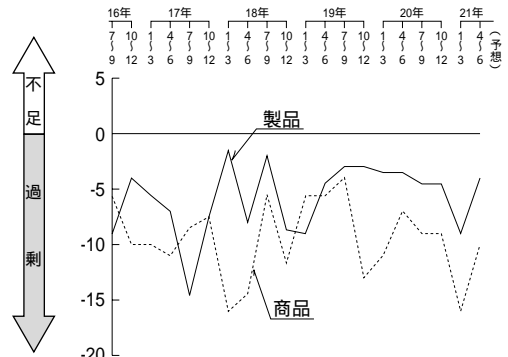
製品在庫のBSI「(不足 - 過剰) ÷ 2」は紙・紙加工品が過剰感に転じ、電気機械や窯業・土石で過剰感が上昇したことなどから、21年1～3月は 9.0となり10～12月の 4.5から4.5ポイント過剰感が上昇した。4～6月は電気機械や金属・機械で過剰感が低下することなどから、BSIは 4.0と過剰感が低下する予想となっている。

商品在庫のBSIは、卸売業で過剰感が低下したが、小売業が過剰感に転じたことから、21年1～3月は10～12月の 9.0から7.0ポイント過剰感が上昇し16.0となった。4～6月は卸売業と小売業がともに過剰感が減少することから 10.0と6.0ポイント過剰感が低下する予想である。

製造業の原材料在庫のBSIは、食料品が不足感に転じたが、電気機械で過剰感が上昇したことなどから、21年1～3月は 5.5と10～12月と同水準だった。4～6月は、食料品の不足感が上昇し、金属・機械や

電気機械で過剰感が低下することなどから、BSIは +1.0と不足感に転じる予想となっている。

図 - 7 製品・商品在庫のBSI



7 販売価格・仕入価格.....販売価格、仕入価格ともに低下

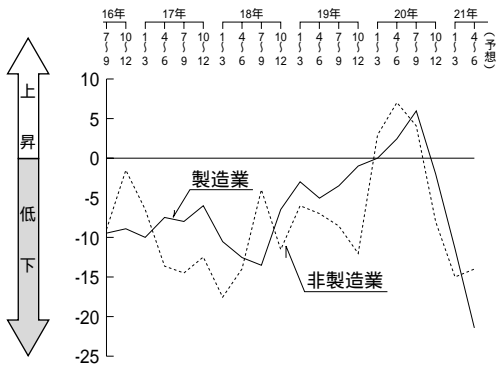
販売価格は2四半期連続で低下。

販売価格のBSI「(上昇-低下)÷2」は、製造業、非製造業ともに低下幅が拡大したことから、21年1～3月は 13.0と2四半期連続で低下となった。4～6月のBSIも1～3月から5.5ポイント低下し 18.5となる予想である。

製造業の販売価格のBSIは、食料品と金属・機械が低下に転じ、電気機械などで低下幅が拡大したことから、20年10～12月の 2.0から1～3月は 11.5と低下幅が拡大した。4～6月のBSIも 21.5と低下幅が大幅に拡大する予想となっている。

非製造業の販売価格のBSIは、運輸業を除く全ての業種が低下となったことから、21年1～3月のBSIは 15.0と低下幅が拡大した。4～6月のBSIは 14.0と低下幅が縮小する予想である。

図 - 8 販売価格のBSI



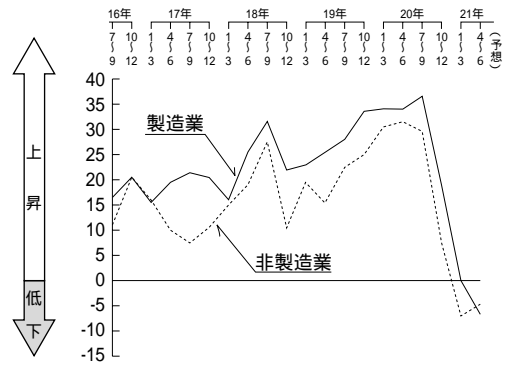
仕入価格は25四半期ぶりに低下に転じた。

原材料仕入価格のBSI「(上昇-低下)÷2」は、製造業は上昇幅が縮小し、非製造業は低下に転じたことから、21年1～3月は 3.0と10～12月から16.5ポイント低下した。4～6月のBSIも1～3月から2.0ポイント低下し 5.5となる予想である。

製造業の仕入価格のBSIは、金属・機械と電気機械が低下に転じ、食料品などで上昇幅が縮小したことから、20年10～12月の+19.0から1～3月は±0.0と上昇幅が大幅に縮小した。4～6月のBSIは 6.5と減少に転じる予想となっている。

非製造業の販売価格のBSIは、建設業や小売業が低下に転じたことなどから、1～3月のBSIは 7.0と10～12月から14.5ポイント低下した。4～6月のBSIは 4.5と低下幅が縮小する予想である。

図 - 9 仕入価格のBSI



8 資金繰り・借入金残高.....借入金：非製造業は増加

資金繰りは製造業、非製造業ともほぼ同水準。

製造業の資金繰りのBSI「(楽-苦しい)÷2」は繊維・縫製や金属・機械などが改善したことなどから、20年10～12月の 8.0から1～3月は 7.5とほぼ同水準であった。4～6月は 16.0と8.5ポイント悪化する予想である。

非製造業のBSIは、21年1～3月は運輸業などが改善し、卸売業で悪化したことから 12.5と10～12月と同水準となった。4～6月も運輸業などで改善するが、建設業などが悪化することから 12.5と同水準で推移する予想となっている。

借入金残高は製造業は減少幅が縮小し、非製造業は増加に転じた。

製造業の借入金残高のBSI「(減少-増加)÷2」は金属・機械などが減少に転じたが、印刷・その他が増加に転じたことなどから、20年10～12月の+6.5から1～3月は+5.5と減少幅が縮小した。4～6月は+0.5と減少幅が引き続き縮小する予想である。

非製造業の21年1～3月のBSIは、卸売業が増加に転じたことなどから10～12月の+1.0から 7.0と増加に転じた。4～6月は 7.0と同水準で推移する予想となっている。

図 - 10 資金繰りのBSI

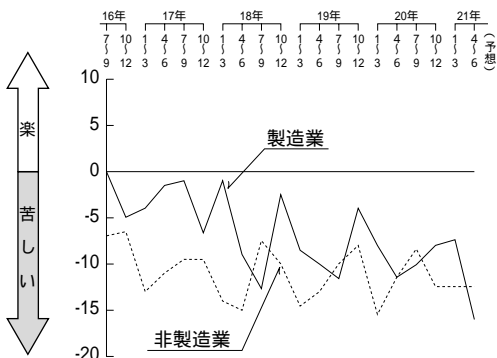
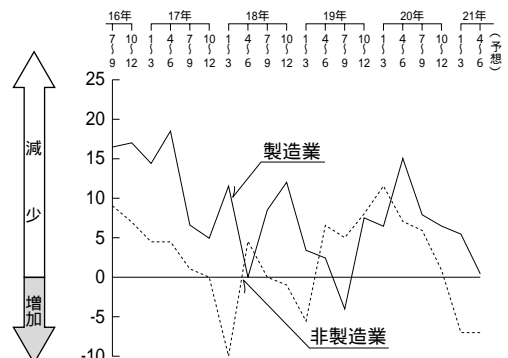


図 - 11 借入金残高のBSI



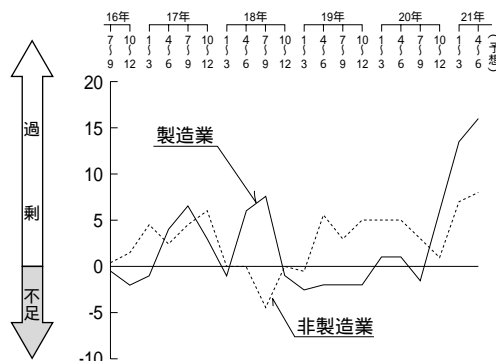
9 雇 用..... 製造業、非製造業とも過剰感が上昇

常用雇用者BSIは、製造業、非製造業とも過剰感が上昇した。

製造業の21年1～3月の常用雇用者BSI「(過剰-不足)÷2」は、木材・木製品が不足感に転じたが、金属・機械や電気機械で過剰感が増加したことなどから、10～12月の+6.0から+13.5と過剰感が上昇した。4～6月のBSIは印刷・その他が過剰感に転じることなどから+16.0と過剰感が引き続き上昇する予想となっている。

非製造業のBSIは20年10～12月の+1.0から、1～3月は卸売業で過剰感が上昇し、旅館・ホテルが過剰感に転じたことなどから、+7.0と過剰感が上昇した。4～6月のBSIは運輸業で不足感が低下し、小売業で過剰感が上昇することから+8.0と1～3月より1.0ポイント過剰感が上昇する予想である。

図 - 12 雇用(常用雇用者)のBSI



10 設備投資..... 製造業、非製造業とも減少

21年1～3月に設備投資をした企業は回答企業の24%で前年同期実績(31%)を7ポイント下回った。4～6月の設備投資計画は30%で前年同期実績(34%)を4ポイント下回る計画となっている。

製造業の21年1～3月の設備投資の実施割合は、金属・機械や電気機械などが低下したことなどから31%と前年実績(43%)より12ポイント下回った。投資目的(複数回答、構成比、この項目は建設業を含む)は、「補修・更新」が72%、「合理化・省力化」と「研究開発」がともに28%、「新製品の生産」と「増産・能力増強」がともに17%だった。4～6月の実施計画は41%と1～3月より10ポイント上昇するが、前年実績(45%)よりは4ポイント下回る計画である。

非製造業の21年1～3月の実施割合は、運輸業や小売業などが低下したことなどから16%と前年実績(19%)を3ポイント下回った。投資目的(建設業を除く)は、「補修・更新」が50%、「販売力の増強」と「合理化・省力化」がともに33%、「事務所・倉庫等建築」が17%だった。4～6月の実施計画は16%と1～3月と同水準となるが、前年実績(21%)よりは5ポイント下回る計画となっている。

表 - 1 業種別設備投資企業割合

()内は前年同期実績：単位%

	20年10～12月 実 績	21年1～3月 実 績	21年4～6月 計 画
全 産 業	37(33)	24(31)	30(34)
食 料 品	44(60)	22(30)	44(38)
織 維 ・ 縫 製	50(25)	33(0)	0(40)
木 材 ・ 木 製 品	0(0)	0(0)	33(0)
紙 ・ 紙 加 工 品	40(33)	40(40)	40(50)
窯 業 ・ 土 石	25(0)	0(0)	0(0)
金 属 ・ 機 械	64(54)	40(64)	50(64)
電 気 機 械	57(80)	43(67)	50(64)
印 刷 ・ そ の 他	33(25)	33(50)	50(20)
製 造 業	48(44)	31(43)	41(45)
建 設 業	17(7)	10(8)	0(15)
卸 売 業	16(28)	6(11)	6(11)
小 売 業	45(33)	38(44)	50(44)
運 輸 業	50(25)	25(50)	50(50)
旅 館 ・ ホ テ ル	20(25)	25(0)	0(0)
非 製 造 業	25(22)	16(19)	16(21)

図 - 13 設備投資実施企業の割合の推移

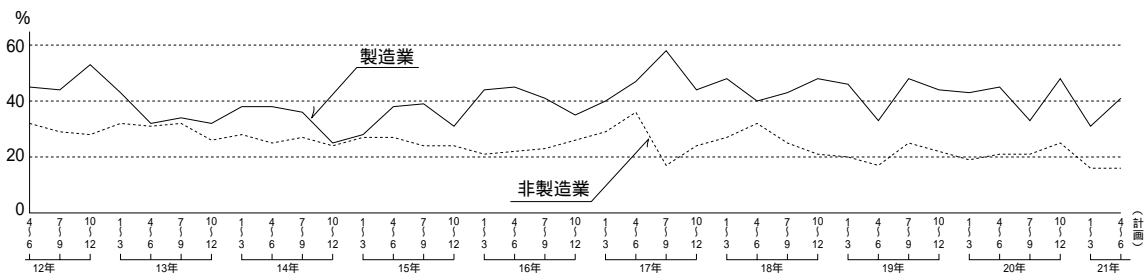


表 - 2 業種別 業況判断 B S I

業種	期 判断	20年10～12月実績				21年1～3月実績				21年4～6月予想			
		A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2
全産業		15	27	58	21.5	10	29	61	25.5	5	29	66	30.5
食料品		33	34	33	0.0	11	45	44	16.5	11	56	33	11.0
繊維・縫製		25	25	50	12.5	0	67	33	16.5	0	67	33	16.5
木材・木製品		33	34	33	0.0	67	33	0	33.5	33	0	67	17.0
紙・紙加工品		20	0	80	30.0	0	20	80	40.0	20	20	60	20.0
窯業・土石		25	25	50	12.5	25	25	50	12.5	0	25	75	37.5
金属・機械		7	29	64	28.5	0	10	90	45.0	0	10	90	45.0
電気機械		7	14	79	36.0	0	7	93	46.5	0	0	100	50.0
印刷・その他		33	0	67	17.0	0	67	33	16.5	0	50	50	25.0
製造業		18	21	61	21.5	7	28	65	29.0	6	24	70	32.0
建設業		17	41	42	12.5	30	10	60	15.0	10	20	70	30.0
卸売業		16	37	47	15.5	17	27	56	19.5	6	38	56	25.0
小売業		9	27	64	27.5	0	62	38	19.0	0	62	38	19.0
運輸業		0	25	75	37.5	0	0	100	50.0	0	0	100	50.0
旅館・ホテル		0	20	80	40.0	0	50	50	25.0	0	25	75	37.5
非製造業		12	33	55	21.5	14	29	57	21.5	4	35	61	28.5

表 - 3 業種別 売上高 B S I

業種	期 判断	20年10～12月実績				21年1～3月実績				21年4～6月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		16	24	60	22.0	12	15	73	30.5	6	23	71	32.5
食料品		22	22	56	17.0	33	0	67	17.0	11	45	44	16.5
繊維・縫製		25	25	50	12.5	0	67	33	16.5	0	33	67	33.5
木材・木製品		33	34	33	0.0	67	33	0	33.5	33	0	67	17.0
紙・紙加工品		0	20	80	40.0	0	20	80	40.0	0	40	60	30.0
窯業・土石		25	0	75	25.0	25	25	50	12.5	0	25	75	37.5
金属・機械		29	7	64	17.5	0	10	90	45.0	10	10	80	35.0
電気機械		14	7	79	32.5	7	0	93	43.0	0	0	100	50.0
印刷・その他		0	0	100	50.0	0	33	67	33.5	0	33	67	33.5
製造業		20	12	68	24.0	13	15	72	29.5	6	20	74	34.0
建設業		17	50	33	8.0	30	0	70	20.0	20	20	60	20.0
卸売業		11	36	53	21.0	11	22	67	28.0	6	27	67	30.5
小売業		18	27	55	18.5	0	37	63	31.5	0	37	63	31.5
運輸業		0	50	50	25.0	0	0	100	50.0	0	0	100	50.0
旅館・ホテル		0	20	80	40.0	0	0	100	50.0	0	25	75	37.5
非製造業		12	37	51	19.5	11	16	73	31.0	7	25	68	30.5

表 - 4 業種別 経常利益 B S I

業種	判断	20年10～12月実績				21年1～3月実績				21年4～6月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		13	27	60	23.5	20	21	59	19.5	9	24	67	29.0
食料品		33	0	67	17.0	44	12	44	0.0	22	22	56	17.0
繊維・縫製		25	25	50	12.5	33	0	67	17.0	0	33	67	33.5
木材・木製品		33	0	67	17.0	0	33	67	33.5	0	67	33	16.5
紙・紙加工品		20	40	40	10.0	20	40	40	10.0	20	0	80	30.0
窯業・土石		25	25	50	12.5	25	50	25	0.0	0	50	50	25.0
金属・機械		7	14	79	36.0	0	10	90	45.0	0	10	90	45.0
電気機械		14	7	79	32.5	7	0	93	43.0	0	0	100	50.0
印刷・その他		33	0	67	17.0	20	60	20	0.0	20	40	40	10.0
製造業		20	12	68	24.0	17	19	64	23.5	8	18	74	33.0
建設業		17	50	33	8.0	20	20	60	20.0	10	20	70	30.0
卸売業		0	42	58	29.0	29	12	59	15.0	18	23	59	20.5
小売業		9	36	55	23.0	25	50	25	0.0	0	62	38	19.0
運輸業		0	75	25	12.5	25	25	50	12.5	25	25	50	12.5
旅館・ホテル		0	20	80	40.0	0	25	75	37.5	0	25	75	37.5
非製造業		6	43	51	22.5	23	23	54	15.5	12	30	58	23.0

表 - 5 業種別 販売価格 B S I

業種	判断	20年10～12月実績				21年1～3月実績				21年4～6月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		17	57	26	4.5	10	54	36	13.0	8	47	45	18.5
食料品		22	67	11	5.5	11	67	22	5.5	11	56	33	11.0
繊維・縫製		0	75	25	12.5	0	67	33	16.5	0	67	33	16.5
木材・木製品		0	67	33	16.5	0	33	67	33.5	0	33	67	33.5
紙・紙加工品		80	20	0	40.0	60	40	0	30.0	40	20	40	0.0
窯業・土石		50	25	25	12.5	50	50	0	25.0	25	75	0	12.5
金属・機械		43	21	36	3.5	10	40	50	20.0	0	30	70	35.0
電気機械		0	57	43	21.5	0	43	57	28.5	0	36	64	32.0
印刷・その他		0	67	33	16.5	0	80	20	10.0	0	40	60	30.0
製造業		25	46	29	2.0	13	51	36	11.5	8	41	51	21.5
建設業		0	92	8	4.0	0	70	30	15.0	0	70	30	15.0
卸売業		16	58	26	5.0	18	41	41	11.5	24	35	41	8.5
小売業		9	55	36	13.5	0	50	50	25.0	0	50	50	25.0
運輸業		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
旅館・ホテル		0	60	40	20.0	0	50	50	25.0	0	50	50	25.0
非製造業		8	68	24	8.0	7	56	37	15.0	9	54	37	14.0

表 - 6 業種別 仕入価格 B S I

業種	判断	20年10～12月実績				21年1～3月実績				21年4～6月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		41	45	14	13.5	23	48	29	3.0	21	47	32	5.5
食料品		78	22	0	39.0	56	22	22	17.0	56	22	22	17.0
繊維・縫製		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		0	100	0	0.0	33	34	33	0.0	33	67	0	16.5
紙・紙加工品		80	20	0	40.0	40	60	0	20.0	0	40	60	30.0
窯業・土石		75	25	0	37.5	75	25	0	37.5	50	50	0	25.0
金属・機械		58	21	21	18.5	10	40	50	20.0	0	30	70	35.0
電気機械		29	42	29	0.0	7	43	50	21.5	7	43	50	21.5
印刷・その他		67	33	0	33.5	40	60	0	20.0	60	40	0	30.0
製造業		50	38	12	19.0	28	44	28	0.0	23	41	36	6.5
建設業		25	58	17	4.0	0	60	40	20.0	10	50	40	15.0
卸売業		37	58	5	16.0	29	59	12	8.5	35	53	12	11.5
小売業		27	55	18	4.5	12	50	38	13.0	0	62	38	19.0
運輸業		25	25	50	12.5	0	0	100	50.0	25	0	75	25.0
旅館・ホテル		40	40	20	10.0	25	75	0	12.5	0	100	0	0.0
非製造業		31	53	16	7.5	16	54	30	7.0	19	53	28	4.5

表 - 7 経営上の問題点（上位項目）

（単位：％）

	問題点	15年		16年			17年			18年			19年			20年			21年					
																			予想					
製 造 業	1 売上・受注の減少	54	41	36	41	41	50	48	47	46	55	38	52	36	29	37	37	35	39	34	43	68	70	78
	2 先行き見通し難	27	29	32	25	22	26	19	18	16	22	20	19	20	24	25	23	20	11	25	23	48	50	46
	3 販売価格の低下	29	30	23	23	17	18	13	22	18	22	22	23	20	20	18	17	24	11	21	7	11	22	20
	4 仕入価格の上昇	14	22	38	41	30	31	38	40	41	33	50	48	42	35	46	50	55	66	60	68	32	17	15
	5 過当競争	20	19	20	17	17	23	20	24	18	21	12	15	20	16	14	17	8	7	8	13	9	11	17
	6 資金繰り難	12	8	3	4	4	6	6	7	4	5	5	5	10	9	7	12	10	14	15	7	5	7	11
	7 金利負担の増加	0	3	1	3	1	2	2	4	4	2	5	2	7	5	2	6	0	2	4	0	5	4	4
	8 諸経費の増加	7	11	9	12	10	10	6	16	15	16	25	11	12	18	18	21	20	14	26	16	4	4	2
非 製 造 業	1 売上・受注の減少	59	68	64	63	56	64	66	61	67	65	69	62	54	53	53	60	55	49	55	50	73	70	73
	2 過当競争	37	38	36	28	25	29	34	29	33	25	33	36	37	28	31	28	18	27	22	35	27	36	32
	3 先行き見通し難	27	17	14	21	25	22	29	21	18	24	14	18	16	26	24	18	16	22	16	17	39	30	52
	4 販売価格の低下	33	30	21	18	19	25	17	16	23	20	29	20	28	19	20	22	18	12	14	6	20	23	16
	5 資金繰り難	8	13	16	10	6	14	10	14	15	14	12	13	9	14	9	10	16	16	8	15	14	16	7
	6 仕入価格の上昇	6	7	16	24	18	22	20	21	13	20	26	31	25	24	24	32	39	37	53	42	16	9	5
	7 金利負担の増加	6	5	7	3	1	2	2	2	2	4	2	2	4	7	7	7	6	4	6	6	2	7	9
	8 諸経費の増加	8	3	4	10	7	7	10	9	12	12	9	11	23	10	9	10	8	10	16	13	12	2	0

注：上位2項目の複数回答、回答数÷企業数（回答なしを含む）

目の前のパソコンが、<とりぎん>の窓口になります。

とりぎん

法人インターネットバンキング

～インターネットで経理業務のスピードアップ!～

目の前のパソコンが、<とりぎん>の窓口になります。
もちろん専用ソフトは必要ありません。
低コストで経理事務がスピーディに行えます。



料金等払込みサービス
「Pay-easy(ペイジー)」対応
税金等の各種料金をインターネットバンキングで
お支払いいただけます。(取扱収納機関 順次拡大)

サービスメニュー

Internet Banking

サービス		フルWeb	エコノミーWeb
照会・振込サービス	残高照会	○	○
	入出金明細照会	○	○
	振込・振替(当日扱い)	○	○
	振込・振替(予約扱い)	○	○
料金等払込みサービス「Pay-easy(ペイジー)」	各種料金等払込み	○	○
一括データ伝送サービス	総合振込	○	—
	給与振込	○	—
	賞与振込	○	—
	Net集金(口座振替代金回収)	○	—
	地方納税付	○	—
外為Webサービス	外国送金受付サービス	○	○
	輸入信用状受付サービス	○	○

サービス基本手数料【月額】

Internet Banking

	月額基本手数料(消費税込)
フルWeb版	3,150 円
エコノミーWeb版	1,050 円
フルWeb版+外為Webサービス	4,200 円
エコノミーWeb版+外為Webサービス	2,100 円

サービスに関するお問い合せ、お申込みは

<とりぎん>ビジネスWebサポートセンター



0120-86-4513

受付時間 平日/午前9時～午後7時 ※ただし銀行の休業日は除きます

TOTTORI
BANK



青い鳥の銀行です。

鳥取銀行

平成21年5月31日現在

発行 鳥取銀行 ふるさと振興部
くらしと経営相談所

〒680 8686 鳥取市永楽温泉町171番地
TEL 0857-37-0220

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています